

「パッケージ水神」開発

小松電機 産業 制御と監視を一体化

集落排水の終末処理場の排水処理を自動的に制御
水質を解析し最適な条件で
・監視する「NEWやくも



価格の引き下げに成功した「パッケージ水神」＝松江市内で

水神」を昨年開発した小松電機産業（八束郡八雲村、小松昭夫社長）は、別々に

なっていた制御装置と監視装置を一体化させた「パッケージ水神」を開発し二十日、発表した。内部に工業用パソコンを導入したことで実現したもので、大量生産が可能になり、価格の引き下げに成功したのが特徴だ。

同社は昨年、農、漁村部にある集落排水の終末処理場の計測機器の制御装置に、浄化槽に取り付けたセンサーから水質のデータを集積・解析し、最適な条件で排水処理ができるようポンプの運転条件を自動的に設定する監視装置を組み合

わせた「NEWやくも水神」を開発した。しかし、制御装置と監視装置が別々になつてかさばるうえ、それぞれの処理場によって異なる処理方式に合わせて手作業で設定を変えなければならなかった。

「パッケージ水神」は、工業用パソコンを導入することで、制御と監視の機能を一つのコンピュータで扱うことができるようになり、二つの装置の一体化に成功した。また、コンピュータ本体に内蔵するソフトを換えるだけであらゆる処理方法に対応できるようになり、製造費を低く抑えることができた。このため、価格は処理対象人口五百人の機種で千四百万円だったのが、「パッケージ水神」は一千万円。受注が増えればさらに価格を引き下げることができるという。